

目 次

I. 総括研究報告書	1
「早老症の実態把握と予後改善を目指す集学的研究」の進捗状況	
横手幸太郎(千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学)	
II. 分担研究報告書	
1. 早老症の診断基準策定に向けた臨床研究	5
井原健二(大分大学医学部 小児科学)	
2. Hutchinson-Gilford 症候群の初発症状としての皮膚病変の検討	23
松尾宗明(佐賀大学医学部 小児科)	
3. Hutchinson-Gilford Progeria 症候群診断基準策定に向けて一海外での実態調査	26
小崎里華(国立成育医療研究センター 遺伝診療科)	
4. ウェルナー症候群におけるサルコペニアに関する研究	28
葛谷雅文(名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年医学)	
5. ウェルナー症候群に合併する骨粗鬆症の遺伝素因と環境因子との関わりについて	33
森聖二郎(東京都健康長寿医療センター 臨床医研究推進センター)	
6. Werner 症候群の脂質代謝異常および脂肪肝について	39
塚本和久(帝京大学医学部 内科学講座)	
7. Werner 症候群における足潰瘍の予防に関する研究	44
窪田吉孝(千葉大学医学部附属病院 形成外科)	
8. 糖尿病患者における足部可動域制限に対する理学療法の効果	50
谷口晃、田中康仁(奈良県立医科大学 整形外科学)	
9. 早老症の皮膚潰瘍治療薬臨床試験に向けた調査に関する研究	53
中神啓徳(大阪大学大学院医学研究科 健康発達医学寄附講座)	
10. 我が国におけるウェルナー症候群の最近の遺伝子型変異頻度に関する検討	60
竹本稔(千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学)	
簗持淳(獨協医科大学 皮膚科)	
花岡英紀(千葉大学医学部附属病院 臨床試験部)	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	64